

中学校区	実施日	テーマ	内容
山手	平成29年 2月15日(水) 3中学校区合同	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度に整理された課題についての取り組み報告 今後の取り組みについての協議 	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症にやさしいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 認知症であることを近隣に話しやすい環境づくり 認知症理解の啓発、地域でのつながりづくり 事業所への啓発 認知症サポーター養成講座のメリットを知らせる 気づきのポイントを知らせる 当事者の思いを知る方法 当事者、家族へのインタビュー 体験エピソードを語る場 ②生活物品ゆずり合いネットワークの実施に向けた協議 <ul style="list-style-type: none"> 呼びかけ先 <ul style="list-style-type: none"> 民生委員、福祉推進委員、自治会 呼びかけ方法 <ul style="list-style-type: none"> 引越し時期に合わせてPR、社協だより、自治会だより等で広報、メーリングリストの活用
精道			
潮見			

平成28年度地域ケアシステム検討委員会 進捗状況

実施日・実施予定	テーマ	内容
第1回委員会 6月15日	<ul style="list-style-type: none"> 正副委員長の選任について 地域ケアシステム検討委員会の役割について 平成27年度第1回地域福祉推進協議会の報告 	<p>平成27年度に整理された3つの課題についてさらに検討を進めた</p> <ul style="list-style-type: none"> ①認知症理解を事業所に広めるために工夫できること <ul style="list-style-type: none"> 社協の「地域見まもりネット事業」の登録を依頼する時に認知症サポーター養成講座の案内を行う 高齢者生活支援センターに設置されている認知症地域支援推進員の活動の中で検討する ②相談窓口の周知で協力してもらえること <ul style="list-style-type: none"> 医師会に総合相談窓口のチラシ設置を依頼する チラシ設置だけではなく、従業員への周知も必要 業種ごとに気づきのポイントが違うので例示が必要 ①の取り組みと関連させて検討する ③生活物品ゆずりあいネットワーク <ul style="list-style-type: none"> 地域ケアシステム検討委員会で実施に向けて具体案を検討する
第2回委員会 11月28日	<ul style="list-style-type: none"> 小地域福祉ブロック会議の進捗報告について 認知症地域支援推進員の取組について 生活物品ゆずりあいネットワークについて 	<p>各小地域福祉ブロック会議の進捗報告</p> <p>上記①、②認知症地域支援推進員の活動の報告</p> <p>③ゆずりあいの実績報告</p> <p>システム化へ向け、試験的実施の検討</p>
第3回委員会 平成29年 1月23日	<ul style="list-style-type: none"> 第1回地域福祉推進協議会報告 小地域福祉ブロック会議の進捗報告 生活物品ゆずりあいネットワークパイロット事業報告 中学校区福祉ネットワーク会議について 	<p>各小地域福祉ブロック会議の進捗報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の活動を評価することの必要性を確認 ゆずりあいネットワークパイロット事業報告 次年度の本格実施に向けて協議
第4回委員会 平成29年 3月15日	<ul style="list-style-type: none"> 小地域福祉ブロック会議の報告について 中学校区福祉ネットワーク会議の報告について 次年度の活動について 	<p>次年度の活動について協議</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症に関するニーズ調査の実施 地域アセスメントの実施